

国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ Rotary 週報

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2597回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30
- ロータリーソング / 我等の生業
- 内容 / 紛争解決月間に因んで
～中国について～
中国語講師 張 万英様

会員慶事

- 会員誕生日 / 2月16日 久保田勇輝君
2月18日 高村 繁男君
- 結婚記念日 / 2月16日 大胡田明寿君 幸子様 ご夫妻

会長挨拶

勝又博文



今日は、「うつ病」や「引きこもり」を扱う現代の精神医学の世界で、再評価されている『老子』についてお話いたします。

老子は今から2500年前の春秋戦国時代の古代中国の思想家です。全生涯でたった1冊の著書、『老子道徳経』しか残していませんが、肩の力を抜き、自然体で生きる術を語った中国古典の名著といわれています。私(小我)を捨て、人為虚飾を去って、一切をあるがままに受け入れ、天地自然の動きに身を任せて生きようというものです。このことを、老子は「無為自然(むいしぜん)」と呼びました。これらを表す言葉の一つが次の言葉です。

「曲則全」(曲くきょく)なれば則ち全(まった)し老子 上編 第二十二章)。曲がりくねって見栄えの悪い木は、かえってその生涯を全うできる。何かを全うするためには、ねじ曲がることができなければならないという意味です。曲がった木というのはどうせ伐っても使い道がないし、役に立たないと伐採されることなく森に残ることができます。逆に、まっすぐで見栄えの良い木は、使い道も多いのですぐに伐られてしまう。

結果的に、曲がりくねって見栄えの悪い木のほうが、天から授けられた命を全うできるのだよという教えです。人の一生も同じです。歴史を振り返ってみても、本当に「まっすぐ」を貫き通して生涯を全うした人もいますが万人に一人の才能であり、非命に倒れ短い生涯を閉じることが多いです。

こうした老子の教えは、現代の若い人や“弱者”と呼ばれている人たちに支持されていて、自己アピール力が弱者は生き残れないなどという現代の競争社会における常識を、老子の言葉は、いとも簡単に吹き飛ばしてくれています。老子は、小我を捨て人為虚飾を去って、「無為自然(むいしぜん)」に生きよと教えています。また、緊張の連続の毎日の中で、強い者の前では特に警戒心を持ちますが、弱者の前では自然とありのままをさらけ出してしまいます。そういう人は、色々な物や情報が運ばれて溜まっていく“谷間”のような存在になり、世界を理解できるようになると説いています。

この様に『弱さ』を知っている人こそが真に「最強の人」であり、「聖人」と呼ぶにふさわしい人だと言えます。弱者こそ最強という老子の教えは、どんな人にも前向きに、しなやかに、たくましく生きる勇気を与えてくれています。老子の思想は、私たちにとっても、現代社会を生きていく上での貴重な教訓となるのではないかと思います。



司会
久保田勇輝君



ソングリーダー
秋田悦夫君



出席報告
勝又 淳君



会員誕生日
勝又英和君



皆出席
橋本喜市君 根上眞一君



ROTARY CONNECTS
THE WORLD
ロータリーは世界をつなぐ

次回
2月20日の
例会

★東山荘講堂
★12:30点鐘
★ロータリー財団について
地区財団副委員長 望月啓行様

御殿場高校ハンドボール部 について

御殿場高校
ハンドボール部監督
.....
鈴木章文様



本日は、この様なところでお話をさせていただきますこと恐縮するとともに感謝申し上げます。

ハンドボールを通じてご縁を頂きましたので、体験をもとに、勉強、気づいた事をお話できればと思います。

「目標が大切」

御殿場高校のハンドボール部は昭和23年に創部して71年を迎えます。赴任当初、平成16年4月1日、強いチームとも聞いておりましたが、前インターハイでは全敗し東部で最下位でした。然しながら、新チームのキャプテンが「県大会に行きたい」と目標を立て、ここがスタートになりました。とはいえ、直ぐに結果につながるものではありませんが、平成19年度の新人戦東部地区大会で優勝しました。でも、県大会で勝つことはできなかった。なぜ勝てないのか、勝つためにはどうすべきかを選手とともに考え、練習量がアップしました。

平成21年の夏休み中の練習から翌22年のインターハイ、開催地沖縄に向け努力し、県インターハイ決勝で静岡農業に延長で勝利、初優勝し目標達成しました。23年は県大会の決勝で清水東に敗れて準優勝。24年は決勝で清水東に勝利し新潟インターハイへ出場。実は優勝する力はありませんでしたが、目標を絶対変えなかった意志の力、運が味方したことが優勝の要因と思います。

目標は行動の原動力となり、意志の力である。言葉だけでなく心の底から思うことが大切である。達成のための日々の努力が成長を促すことを感じ取りました。

「心の成長」

部活動に対して心がけていること、選手に求めていることは、個人には、当たり前のことを当たり前に行う、負けず嫌い、素直、思いやりと感謝の心を持つこと。チームには、逃げない、裏切らない、きれない、あきらめない、どんなときも前向きにプレーすることを心掛けました。そして常に選手へ伝えていることは、

- ・目標をもって努力を継続すること。(本気で一生懸命になること)
- ・人・物を大切に、人とのつながりを大切にすることです。

後藤静香さんの詩に次のようなものがあります。

「本気ですれば大抵のことができる。本気ですれば何でも面白い。本気でしていると誰かが助けてくれる。」

「究極の目的」

ハンドボールを通じての人間育成、会社に、地域に、社会に貢献できる人間になってほしい。目配り・心配り・心配りができる人間性を持ってほしい。

現在、頑張りがきかない、心に響かない、コミュニケーションがとりにくい生徒が増えておりますが、今後の課題として取り組んできたいと思っております。

ご清聴ありがとうございました。



※残念ながら、全国大会出場の切符は手に入りませんでした。インターハイに向けて頑張ります！ 応援ありがとうございました。鈴木章文監督より

2/6の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
54名	52名	48名	92.31%	100%

欠席者(4名) 神谷高義君・勝又 洋君・勝間田太住君
渋谷 一君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

2/6のスマイル

4月から東山荘所長になります森田義彦さんをご紹介します。森田さんは至誠の人、よろしくご指導ください。

堀口廣司君

1/19のメーキャップ

1月16日	大阪 E クラブ	望月 茂君
1月17日	大阪 E クラブ	長島和彦君
1月17日	裾野 R C	長田富夫君
1月17日	裾野 R C	山内強嗣君
1月18日	米山委員会	勝又英和君
1月19日	大阪 E クラブ	堀口廣司君
1月20日	サンライズEクラブ	勝又重春君
1月22日	長泉 R C	林 則夫君
1月22日	北海道Eクラブ	神谷高義君
1月22日	長泉 R C	内海宣彦君
1月23日	北海道Eクラブ	秋田悦夫君
1月23日	北海道Eクラブ	鈴木善明君
1月29日	大阪 E クラブ	勝又安彦君
1月30日	北海道Eクラブ	根上真一君
2月7日	裾野 R C	石川又英君